

名大の時間

オープンキャンパスを通して

などを伝えるオープンキャンパス（以下

オープンキャンパス（以下
オープンキャンパス）は、実際に授業を体験出来る模擬授業やオープンキャンパスツアー、高校生と学生との交流、コロナ禍以前では手遊びなどを行っていた。学生の生の声や受験勉強のコツを聞くことが出来たり、名大以外にも名寄市の魅力を知ることが出来たり、とても充実した一日を過ごすことが出来るイベントです。

私は高校生の頃、

名大のオープンキャンパスに参加してより一層「この大学に入学したい」という気持ちが高まり進学を決めた。この経験を生かして新入生を迎えたい気持ちから、私は2年間オープンスタッフとして関わった。

「た」という気持ち

が多かったが、自分が2年生になって先輩たちは何をやっていったのか、同じようにできるのかという不安が多かった。

大に行きたい、という

気持ちが高めてもらえるようなオープンキャンパスにしたいと思うようになった。そこで、社会保育学科をより知れるパンフレットを作成したり、学生交流のときに社会保育学科でしか出来ないことを紹介するなど1・2年生で考えてより良いオープンキャンパスにしたい。

先日、年3回実施の

先日、年3回実施のオープンキャンパスを無事に終え、高校生からの感想では「名大のオープンキャンパスが1番楽しかった。先輩の貴重なお話や模擬授業が聞けて良かった」との声が多くあった。コロナ禍になり半日のオープンキャンパスになってしまったが、高校生にとって充実した時間になってい

ることを知って、少しでも力になれたと感じた。

名大・名寄市の事を知り、高校生に伝える事でも自分にも学びとなるものがあった。スタッフとしての幕を閉じたが、今後も名大の魅力を伝えるために出来ることをしていきたい。

